

平成29年度 徳島中央広域連合一般会計当初予算

平成29年度一般会計当初予算額は、前年度比1億5,870万3千円、率にして13.9%増の12億9,898万3千円となりました。

歳入の特徴は、歳入総額の96.0%を占めます関係市からの負担金が主な歳入であり、前年度比12.7%増の12億4,696万8千円を計上しました。

歳出の特徴は、人件費として9億6,433万4千円を計上し、業務内容の性格上、歳出総額に占める割合は74.2%となりました。

平成29年度の主な事業として、中消防署に配置している高規格救急車が運用開始から7年を経過し、走行距離が19万キロを越えたため、高規格救急車の更新を計画しています。高規格救急車の更新にあたっては、総務省が救急救命士の高度救命処置範囲の拡大及び装備品の拡充強化を推進していることから、現在使用している資器材での対応能力の不足に対する補強を重点とした機能強化を行い、傷病者の負担軽減を図ります。

西消防署整備事業としまして、西消防署は昭和46年に建築され45年が経過し、施設の老朽化が著しくひび割れや雨漏り等がみられるとともに、耐震構造がなされていないため大規模地震の発生の際には倒壊のおそれがあることから、平成31年度の供用開始を目標に施設の改築に取り組めます。

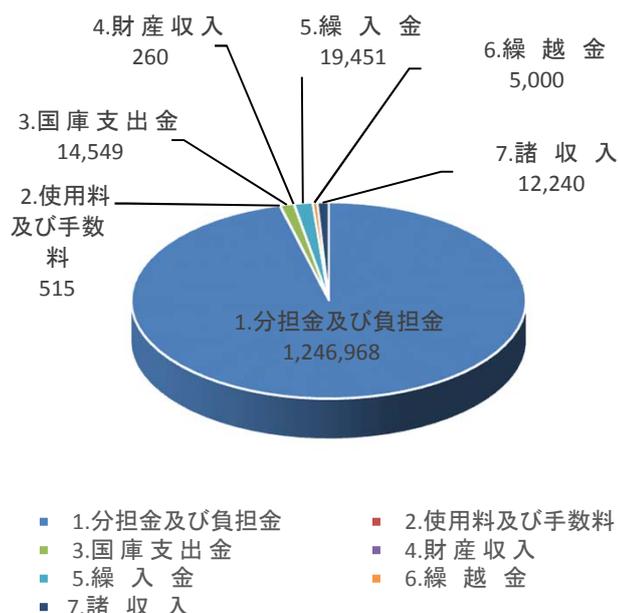
歳入

歳入合計

¥1,298,983

(単位：千円)

区分	金額
1. 分担金及び負担金	1,246,968
2. 使用料及び手数料	515
3. 国庫支出金	14,549
4. 財産収入	260
5. 繰入金	19,451
6. 繰越金	5,000
7. 諸収入	12,240
歳入合計	1,298,983



○分担金及び負担金

阿波市、吉野川市からの負担金

○使用料及び手数料

各種申請手数料 証明書などの交付手数料

○国庫支出金

消防費国庫補助金

○財産収入

預金利子などの収入

○繰入金

財政調整基金および消防施設整備基金からの繰入金

○繰越金

前年度予算からの繰越金

○諸収入

徳島県消防防災ヘリコプター運航連絡協議会からの交付金
高速道路救急業務支弁金など

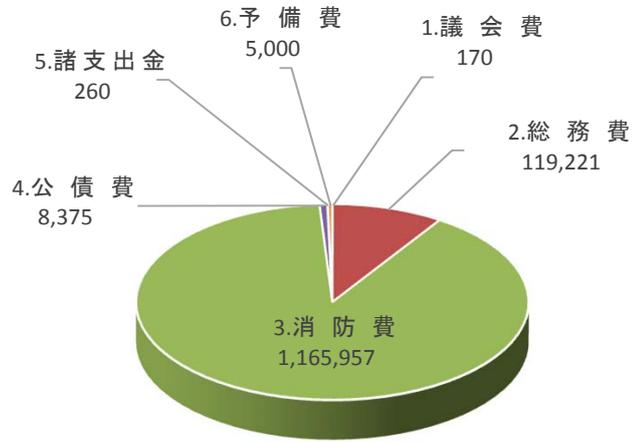
歳出

歳出合計

¥1,298,983

(単位：千円)

区 分	金 額
1. 議 会 費	170
2. 総 務 費	119,221
3. 消 防 費	1,165,957
4. 公 債 費	8,375
5. 諸 支 出 金	260
6. 予 備 費	5,000
歳 出 合 計	1,298,983



- 1. 議 会 費
- 2. 総 務 費
- 3. 消 防 費
- 4. 公 債 費
- 5. 諸 支 出 金
- 6. 予 備 費

- 議会費 広域連合議会運営費
- 総務費 一般管理費
 介護認定審査費
 障害支援区分認定審査費
 選挙管理委員会費
 監査委員費
- 消防費 消防本部および各署の管理運営費
- 公債費 消防施設関係の借入金に係る償還金
- 諸支出金 財政調整基金および消防施設整備基金への積立金
- 予備費